Panasonic®

施工説明書
取扱説明書
保管用

ＬＥＤホスピタルコンフォート

（一般屋内用）

品　番	光　色
NNF41870	昼白色【5000K】

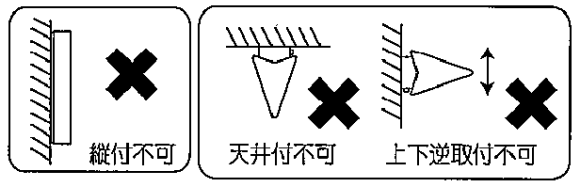
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼して下さい。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

●施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると
落下・感電・火災の原因となります。
●壁面横取付専用です。壁面縦取付や天井取付は使用しない。
落下の原因となります。
●器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
●表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



⚠ 注意

●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、
腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
●周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。

施工上のご注意

・コネクタ接続は、必ず電源を切ってから行なってください。ＬＥＤユニットの故障・短寿命の原因となります。
・照明器具2台以下で、ほたるスイッチと組合わせて使用する場合、累積点灯時間のリセットが動作しない場合がありますので
スイッチは2箇所までとしてください。※累積点灯時間のリセットについては、4ページ「使用上のご注意」をご参照ください。
・Ｔ／Ｕ付６Ａリレーを使用する場合、照明器具の接続台数に制限があります。
詳細については、該当Ｔ／Ｕ付６Ａリレーのカタログ・商品仕様書をご参照ください。
・当社適合コントロールとの組合せにより、光出力を約２５～８５%に変化させることができます。
読書灯は調光できません。ベース照明のみ調光可能です。

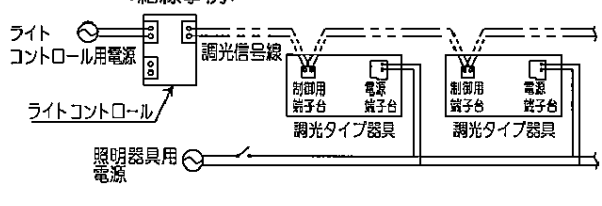
■適合コントロール

適合コントロール	ＬＸ
セパレートセルコン、インバータ蛍光灯調光Ｔ/Ｕ；スーパーマーケットセルコン	○
ライトコントロール、信号線式（ＬＥＤ・インバータ蛍光灯）（Ｈｆ側で使用）	○ 注１
ライトマネージャＳ＋連続調光インバータ照明器具用ブースタ（Ｈｆ側で使用） ライトマネージャＬ＋調光ボックス（Ｈｆ側で使用）	○

・適合コントロールは当社製品をご使用ください。適合コントロールの注意事項については適合コントロールの説明書をご確認ください。
・接続可能な器具台数は器具の定格電圧により異なります。詳細はライトコントロールの承認図、取扱説明書をご参照ください。
※ライトコントロールで照明器具電源を接続する場合、接続台数が減少する場合があります。
ライトコントロールの定格容量とＬＥＤ器具の定格を事前に確認してください。
・ＬＸは初期照度補正機能が入っており、ライコンのつまみで調光できる範囲が狭くなります。
つまみの上下限域では操作しても明るさは変りません。
注１）３秒以下の電源ＯＮ操作を６回繰り返すと、累積点灯時間がリセットされ、１０秒間１００%点灯します。

■結線について
・調光信号線はＣＰＥＶ線φ0.9又はφ1.2×1ペアです。
・コントロールの結線はコントロールの説明書をご確認ください。
・電源線は低圧屋内配線工事、調光信号線は弱電流配線工事が必要です。
・信号線は、電源線と束ねないでください。誤動作の原因となります。
・電線管をご使用の場合は、電源線と信号線を同じ管内に収納しないで
ください。

＜結線事例＞

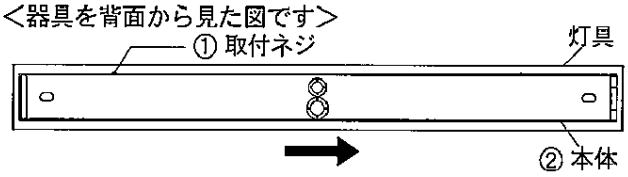


各部のなまえと取付方法

● 取付前の準備

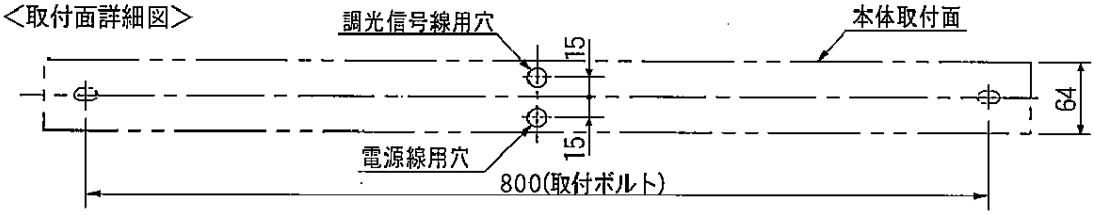
取付の前に灯具から本体を外してください。
① 取付ネジ(２本)を取外す
② 本体を ➡ 方向にスライドさせて取外す

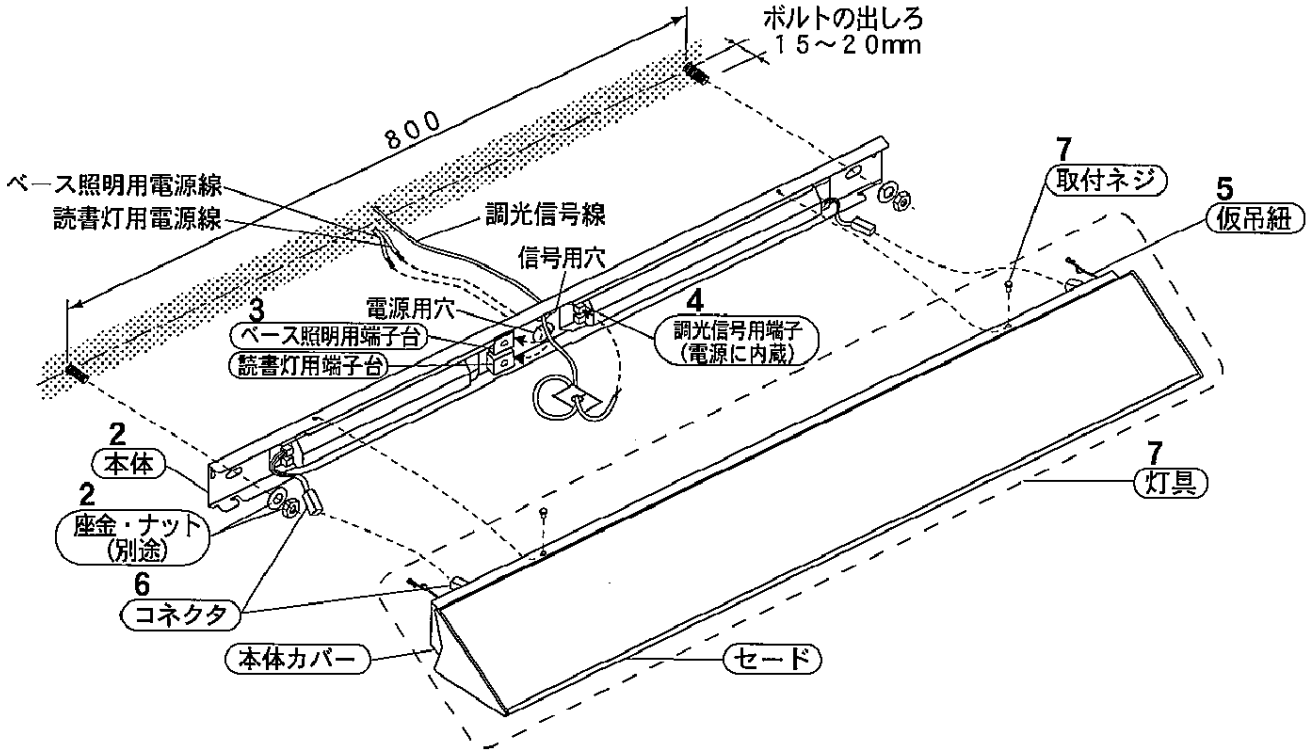
<器具を背面から見た図です>



● 壁面の電源線・調光信号線の引出穴が、本体取付面より外側に出ないようにしてください。

<取付面詳細図>





●この器具はベース照明と読書灯の２回路となっています。

・ベース照明の場合：上方３ユニットと下方１ユニットのＬＥＤが点灯します
・読書灯の場合：下方２ユニットのＬＥＤが点灯します

<ベース照明点灯>　<読書灯点灯>　<全点灯>

1．取付前の確認

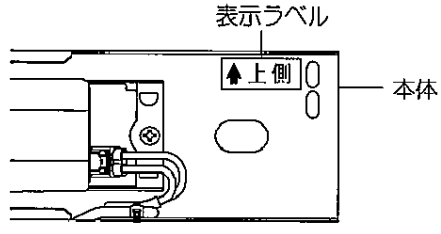
・器具質量（4.1kg）に十分耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。（取付ボルトは、W3/8又はM１０を使用する）
不備があると器具落下の原因となります。

⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

2．本体の取付

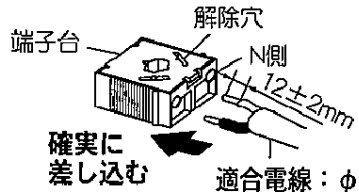
・電源線を本体の電源用穴から、調光信号線を信号用穴から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトで確実に壁面に取付ける。
（推奨トルク値 1.5N・m（15kgf・cm））
※本体には方向性があります。本体を取付ける際は表示ラベル（ ▲上側 ）の向きを確認して取付けてください。
不備があると器具落下の原因となります。



各部のなまえと取付方法

3. 電源線の接続

・電源線をそれぞれの端子台に確実に差し込む。
（ベース照明用、読書灯用）
接続が不完全な場合、火災の原因となります。

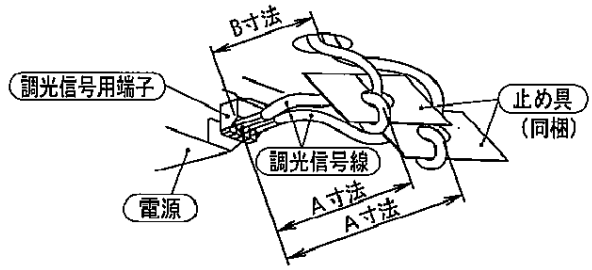


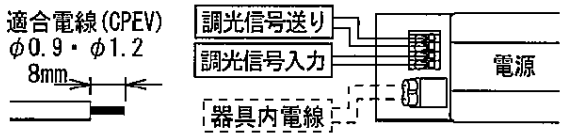
適合電線：φ1.6、2.0単線 VVFケーブル

電源線の外し方
マイナスドライバー等を解除穴に
差し込みながら電源線を引き抜く

4. 調光信号線の接続

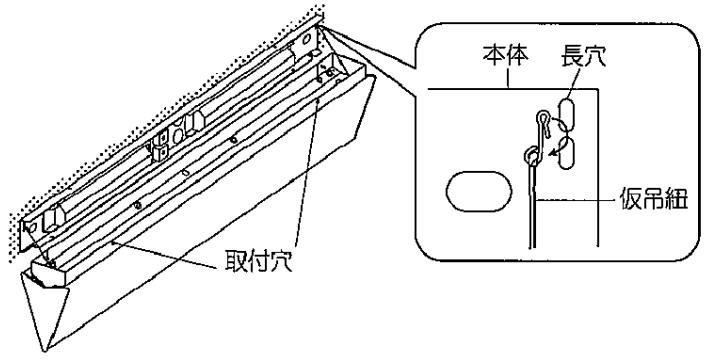
●同梱の止め具を使用して信号線の張力止めをする。
1. 調光信号線を止め具(同梱)に通す。
2. 止め具を一周させ、もう一度調光信号線を止め具に通す。
3. A寸法がB寸法より長くなるように調整する。
（電源の調光信号用端子に直接張力が加わらないように
調整する）
4. 調光信号線を電源の調光信号用端子差込穴に
確実に差し込む。
調光信号線に極性はありません。
接続が不完全な場合、破損・火災の原因となります。
●送り配線をされる場合は、2個の止め具を使用する。





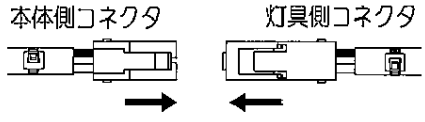
5.灯具の仮吊

・灯具に付いている仮吊紐（2本）を本体の長穴に
引掛ける。本体カバーの取付穴が上側になるように
取付けてください。
取付が不完全な場合、落下の原因となります。



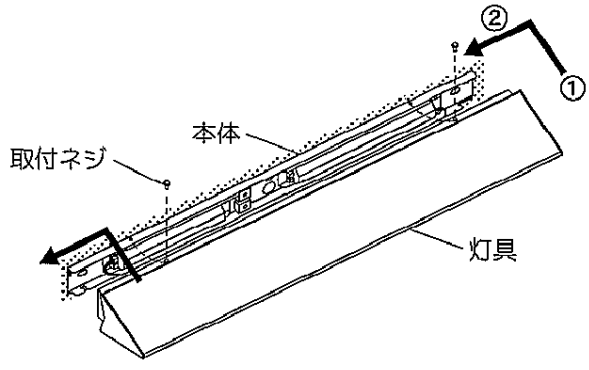
6. コネクタの接続

・本体側コネクタと灯具側コネクタを確実に接続する。
（2ヵ所）カチッと音がするまで差し込む。
不備があると不点灯の原因となります。

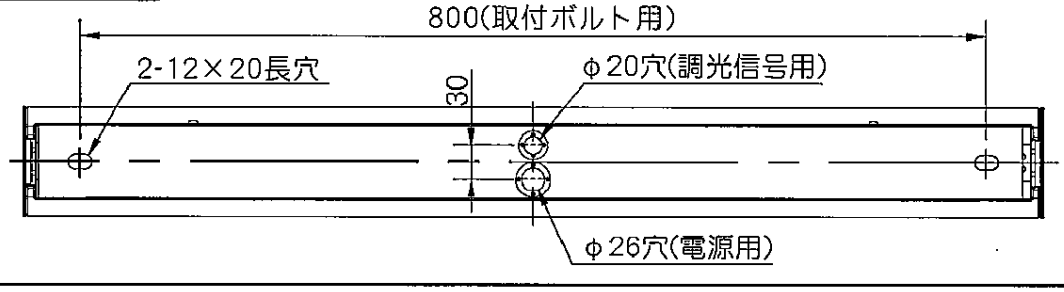


7. 灯具の取付

①灯具を本体に被せて壁まで押し当てる。
②灯具を横にスライドさせ、
灯具の穴と本体の穴位置を合わせる。
③取付ネジ（2本）で灯具を本体に確実に取付ける。
（上側2個）☞ 2ページ「各部のなまえ」参照。
不備があると落下の原因となります。
注）灯具を取扱う際、セードを強く押さえないでください。
セードの張りが緩む原因となります。



器具背面図



取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管してください。**

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具を分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

●お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
●シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
●照明器具には寿命があります。設置して10年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検交換してください。ＬＥＤ光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号：ＣＬＸ２０２１ＨＡ)
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■ＬＥＤ照明器具の光源寿命(※)は、４０,０００時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
※光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の９５％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

・この器具は自動初期照度補正機能付照明器具です。定格出力の約８５%の光束を保つように設計されています。
・電源投入から数秒後に調光状態（初期照度補正状態）となります。始動時の数秒間は明るさが異なりますが異常ではありません。
・ＬＥＤ素子にバラツキがあるため、ＬＥＤユニット内のＬＥＤ個々及び同一品番で発光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
・ＬＥＤユニットや器具の汚れについては補正しませんので、定期的な清掃をおすすめします。
・累積点灯時間のリセットについて
この器具は累積点灯時間を記憶しながら、点灯時間に応じた光束減退特性に基づいて、照度補正を行っています。
ＬＥＤユニットの破損や故障により、新しいＬＥＤユニットに交換される際、累積点灯時間をリセットする（累積点灯時間の記憶値を０にする）必要があります。
リセット方法については、補修用ＬＥＤユニットの取扱説明書をご確認ください。
・停電等による電源遮断時も累積点灯時間は保持されますので、自動初期照度補正機能は電源再投入後も正しく動作します。
・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
・光出力比（%）と目で感じる明るさ感には相違があります。
・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。予めご了承ください。
・この器具は初期照度補正機能が入っており、ライトコントロールのつまみで調光できる範囲が狭くなります。
つまみの上下限域では操作しても明るさは変りません。
・コントロールと組合せて使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。
同一器具または同一品番で点灯及び消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。
低い調光域では段調光のように動作する場合があります。
・セードにとがった物を当てないでください。セード破損の原因となります。

取説No. NNF41870－T1

保証について

●**保証について**・・・・・・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、ＬＥＤ電源は3年間です。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

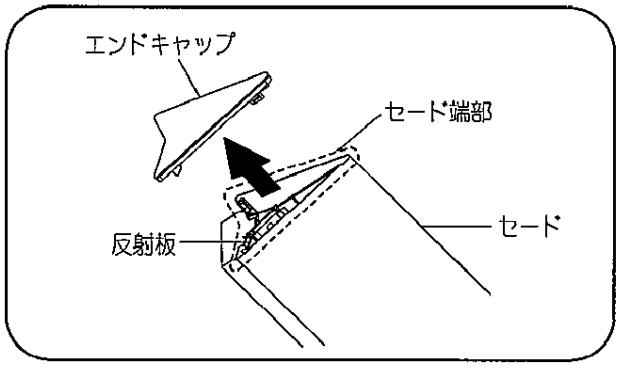
●**保証書について**・・・・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

●**補修用性能部品の保有期間**・・・・・・弊社は、この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、６年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ

●器具の清掃について・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

●セードの内側に虫が入り込んだ場合、エンドキャップを取外して清掃することができます。
注）エンドキャップ取付・取外しの際、セード端部（下図の破線部）に触れないようにしてください。
セードのほつれの原因となります。
セードの糸がほつれた場合は、ほつれた糸を引っ張らずにはさみ等で切取ってください。

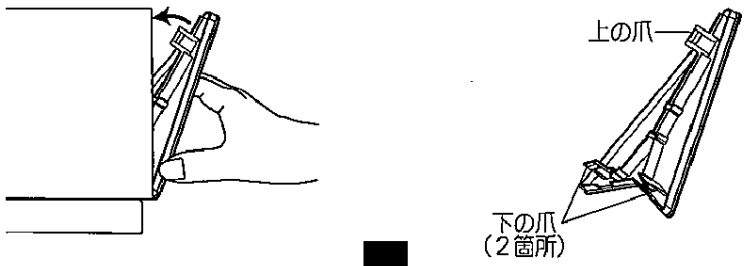


⚠ 注意

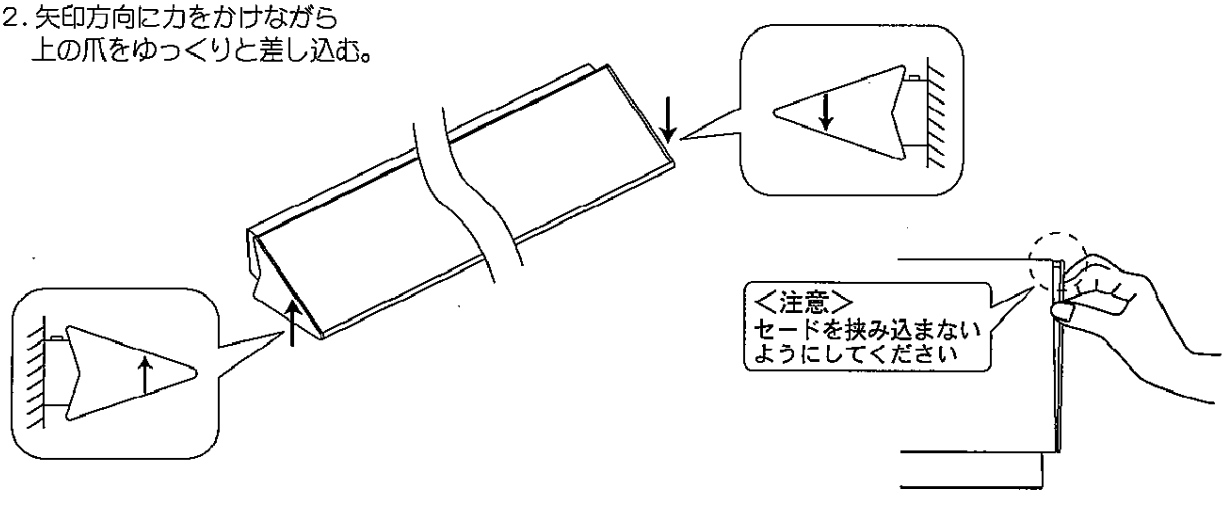
●感電のおそれあり
お手入れ時は、必ず電源を切ってください。

● エンドキャップの取付方法

1. 下の爪(２箇所)を反射板の穴に掛ける。



2. 矢印方向に力をかけながら
上の爪をゆっくりと差し込む。



■定格

起動方式	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流
LX1	100V	50/60Hz	57W	0.57A

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571−8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様 ご相談センター　0120-878-365(フリーダイヤル)　0120-878-236(FAX)

T0512−010712